



平成28年4月1日
掬水まちづくり協議会
117号



「設立10年」の歴史と 「住民力」で

掬水まちづくり協議会
会長 葉山和則

掬水まちづくり協議会は、設立10周年を迎える事になりました。これも多くの皆様による御理解、御協力、御尽力の賜ものと厚く御礼申し上げます。

さて、昨年度は、従来よりの活動、行事等により培った「住民力の結集」を基盤に「元気で 仲良く 楽しいまち」を実現する「まち創り元年」と位置付け運営して参りました。そして本年度はこの「まち創り事業」を軌道に乗せ、推進し、活性化させて行く年度になります。更に、協議会設立10周年を振り返り、改めて「まちづくり協議会の役割と責務とその位置付」を確認、認識し、これからの10年に向かって進むべき方向性を確立する重要な年度となります。

この様な背景のもと、本年度は以下の重点項目に基づき協議会運営を行って参ります。

① 「将来計画の事業化」

将来計画を事業化し実行する事が、地域の身近な課題、問題点を解決する事に繋がります。元気で 仲良く 楽しいまちへ実現に向けての重要な方策、手段となります。

② 「部会及び協力団体との事業・役割分担の見直し」

従来より実施してきた事業、活動、行事に加え、将来計画を実行する為に、より効果的効率的な事業・役割分担を考えます。

③ 「事業は ヒト なり」

事業の三要素（ヒト モノ カネ）の中でも ヒト、が無くては始まりません。あらゆる方法、機会、情報等を駆使して人材（財）を探し、発掘して、適材、適所で事業に参画して頂けるシステム（掬水版人材センター）を創ります。

本年3月に「松阪市住民協議会条例」が議会により可決されました。掬水まちづくり協議会は、これに準じつつも、設立10年の歴史と、皆様方による「住民力」

を基盤に「掬水まちづくり協議会」として歩み続けて参りたいと思います。一層の御理解、御指導、御鞭撻をお願い申し上げます。

掬水まちづくり協議会第11回総会開催

日時：4月17日（日） 13:30～
会場：掬水小学校体育館

※掬水まちづくり協議会の運営に関する
意見交換会等も予定しています。

皆様の多数のご参加、よろしくお願いいたします。

四月・五月の行事	掬水まちづくり協議会第11回総会
	4月17日(日) 13:30～
	掬水小学校 体育館
	市民体育祭
	5月22日(日) 午後～
	雨天の場合随時5月28日、29日に順延
	掬水小学校 運動場



トライス様が AEDを寄贈

3月17日(木) 榑田地区市民センターで、地元の企業トライス株式会社様よりまちづくり協議会へAEDの贈呈式が行われました。

昨年、榑田駅付近での事故をきっかけに協議会でAEDの設置を新年度の予算で検討していたところ、トライス様から寄贈の申し出がありました。トライスは、榑田川クリーン作戦等、協議会の活動に地元の企業として日頃から積極的に参加している会社で、今回の贈呈に対し、感謝状を送らせて頂きました。贈られたAEDは、24時間開いている榑田警察官駐在所に設置しますので、不測の事態が起きた時にはご利用ください。

健康講座、開催

3月3日(木)、榑田地区市民センターでカイバナ眼科クリニック院長上住尚志先生を講師に迎え、「ここが知りたい目の病気（白内障とは）」という題目で講演会が開催されました。

現在の白内障の手術は、著しい医学の進歩により、5分程の簡単な手術になった事など、40名の参加者は、先生の講演に熱心に耳を傾けていました。又講演後の質問も途切れることなく多数あり、皆さんが日頃からいかに興味を持たれているかが伺えました。



教育講演会、開催

2月28日(日)、榑田地区市民センターで講師に村居忠一氏を迎え『家庭と地域の連帯について』の講演会が開催されました。子どもの成長と子どもに関わる家庭・地域の役割を、プロジェクターを使ってわかりやすく講義されていました。

松阪シティマラソン、 青空の下、開催!!

3月13日(日)、松阪市総合運動公園で松阪シティマラソンが開催されました。

地元掬水地区がメイン会場になって二回目の本大会。県内外から2千名余のエントリーがあり、早朝からたくさんの選手やスタッフで大変な賑わいでした。

地元で開催されるという事で、橿田地区の各自治会からは早朝から多数のボランティアの方に出て頂いたおかげで、選手も安心して走ることができ、又、沿道では地元の皆さんの応援で、選手の方々を励ますと共に大会を盛り上げて頂きました。

公園内の様々なブースでも、大会を盛り上げようと各自治体・団体がそれぞれ趣向を凝らした店を出店していました。掬水まちづくり協議会も、昨年の人気であったサーターアングダーの実演・販売を今年も行いました。前々日から頑張って準備していたボランティアの皆さんも、「去年は売り切れて買えなかったから走る前に買いに来た。」・「今年もこれを楽しみに頑張って走った。」等の選手の言葉に、逆に元気をもらっていました。皆さん、ご協力ありがとうございました。



歴史散策ガイド発刊

27年度松阪市元氣応援事業に採択された「大人も子供も使える読んで楽しい歴史散策ガイド」の製作を7月から15人の編集委員で進めてきましたが、40頁の冊子が出来上がりました。



3月15日(火)、山下町の総合運動公園にある方婦太山(かたぶたやま)古墳をはじめ、天王山古墳群、山添古墳群、西谷古墳群などを訪れて学びました。文化財センターの村田匡主任の説明に資料を片手に見て回りました。小さい時の遊び場が古墳だったと知り、驚いている参加者もいました。

こんな所にも古墳が?

これは、昨年度に作った「掬水歴史散策マップ」や「道標」を更に詳しく説明して、郷土に愛着を持ってもらうために「歴史散策ガイド」のパンフレットにまとめたもので、マップとガイドを持って史跡を訪ねる姿がもうすぐ見られることでしょう。近日中に、各ご家庭に配布させていただきます。



3月8日(火)、橿田地区市民センター1階ホールで掬水校区老人会主催のクロリティ大会が開催されました。選手の皆さんは投げた輪の行方に一喜一憂しながら、笑いの絶えない楽しい大会でした。

みんなで楽しく クロリティ大会



東部防災ネットワーク(安達正昭代表)は、3月26日(日)9時より無線による防災訓練を実施しました。これは災害時の情報交換手段の一つとして東部地区(朝見、漕代、橿田、東黒部、西黒部、機殿)の公民館を無線で結び災害状況の把握、避難指示等に役立てようと設置したものです。当日は各地区消防団を始め、自治会自主防災隊、行政等が参加して、無線有資格者による交信状況、消防団による災害状況の報告等を体験しました。今回の訓練で得られた課題・問題点を検証し今後の訓練に反映させて、地域の安全安心に役立てたいと思っています。

無線による防災訓練実施